

事業番号	03 10 02	事業改善シート(26年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	新県立4年制大学設立準備事業			担当課	部局	総務部	
総合5か年計画	プロジェクト	8-5-2 教育再生プロジェクト			課・室	県立大学設立準備課	
	施策の総合的展開	7-1 子ども一人ひとりの個性や能力を伸ばす学校教育の充実 2 信州に根ざし世界に通じる人材の育成			E-mail	daigaku@pref.nagano.lg.jp	
				実施期間	H24 ~		

## 1 事業の概要

目指す姿	県短期大学を改組し、新たな県立4年制大学を開設することにより、長野県や日本の文化・風土に根ざし、持続可能な共生社会の形成を目指して、ビジネスや公共の分野でイノベーションを起こすことのできる人材を育成し、地域社会、国際社会に貢献する。また、長野県の高等教育全体の振興に寄与する。
------	--

現状(予算編成時)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○長野県の高等教育において県が果たすべき役割として、高等教育を受ける機会の充実や、地域を担う人材の育成、地域振興・活性化への貢献、さらには長野県の高等教育全体の振興が求められている。</li> <li>○グローバル化や情報化、少子高齢化の進展に伴い、社会全体が時代の大きな変革期にある今、新しい時代を拓き、生き抜いていく人材の育成が求められており、大学のあり方自体の変革も求められている。</li> <li>○長野県短期大学は、長い歴史の中で地域に貢献する人材を輩出してきたが、学生のニーズの多様化や、社会のニーズの高度化・専門化に対応していくため、抜本的な改革が必要となっている。</li> </ul>
-----------	---

県が関与する理由	県関与の必要性あり 【左記の説明、根拠法令等】 ・県短期大学を改組し、新たな県立4年制大学を開設することで、県高等教育全体の振興等を図ろうとするものである。 ・大学は県知事が所管する。(地方教育行政の組織及び運営に関する法律)
	県民との協働による実施: 実施中

成果目標・事業内容	① 成果目標(H26)				
	○教育課程などの検討や施設建設に係る設計等を行い、大学設立に向けた準備を行う。				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H26事業実績		
			H26 (当初)	H26 (決算)	H27 (当初)
・県立大学設立委員会等の開催	直接	・県立大学設立委員会の開催 ・県立大学設立委員会専門部会の開催 等 (教育課程、教員選考、施設整備、管理運営等について検討)	19,099	7,560	38,127
・大学設置に関する調査業務委託	委託	・教育課程、教員組織等に関する調査	4,570	3,470	11,104
・大学施設設計関連業務	直接委託	・施設建設に係る設計委託業務 等	160,707	106,923	282,518
・その他事務費	直接	・旅費、需用費 等	4,098	8,740	4,112
合計			188,474	126,693	335,861

事業コスト	区分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27年度	成果目標の達成状況						
	予算額	前年度繰越					項目	H25末(実績)	H26		H27目標	
		当初予算	6,579	4,425	188,474	335,861			目標	成果		達成状況
		補正予算		9,721	3,201							
		合計(A)	6,579	14,146	191,675	335,861						
	Aの財源	一般財源	6,579	14,146	191,675	274,861						
		県債				61,000						
		国庫支出金										
		その他	0	0	0	0						
	決算額(B)	4,485	11,225	126,693								
概算人件費	職員数(人)	8.00	13.00	13.00	13.00							
	概算人件費(C)	66,064	107,354	107,354	107,354							
概算事業費(B(A)+C)	70,549	118,579	299,029	443,215								

目標に対する成果の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・7月に理事長予定者及び学長予定者を公表した後、9月に県立大学設立委員会を立ち上げるとともに教育課程・教員選考専門部会、施設整備専門部会及び管理運営専門部会を設置し、新県立大学の開学に向けて教育課程編成方針(案)等の検討を進めた。</li> <li>・県立大学設立委員会での検討を踏まえ教員選考基本方針を決定し、教員選考に着手した。</li> <li>・新県立大学施設の設計業者をプロポーザル方式により選定し基本設計を完了した。</li> <li>・新県立大学設立の趣旨や基本構想について県民の認知や理解を助け、また、開学に向けた具体的な検討の参考とするため、理事長予定者及び学長予定者並びに県民との意見交換会を県内2地区で開催したほか、県内大学、経済団体等関係者との意見交換を実施した。</li> </ul>
-------------	--

## 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 ・長野県の高等教育の一層の充実と地域に貢献できる人材育成のため、「新県立大学基本構想」の趣旨・目的の実現を目指し、教育課程編成、施設整備を進めるほか、入学者選抜、法人化、教員採用等の準備を実施していく。
--------------------	--